

対馬の木材使ったモデル住宅 韓国で完成、披露会



対馬市などがモデルハウスとして活用する一戸建て住宅
＝韓国京畿道城南市（同市提供）

対馬産木材の輸出促進を
目指し、対馬市や同市の林
業関係者らでつくる「対馬
産木材輸出推進協議会」（石
井弘康会長）のモデルハウ
ス1棟が、韓国の京畿道城
南市に完成し、このほど現
地でオープニングイベント
があった。

アパートなど集合住宅が
多い韓国で、対馬の木材を
使った一戸建ての魅力をP
Rするのが目的。谷川建設
（長崎市）の現地法人が新
築した家屋を、同市や同協
議会が一定期間借り上げ
て、モデルハウスとして活
用する。木造2階建て延べ
床面積は154平方メートルで、
柱や梁（はり）などに対馬
産ヒノキを使っている。

イベントには、市や同協

議会関係者ら約20人が出
席。財部能成市長が「対馬
では、伐採時期を迎えた山
林資源の活用が課題になっ
ている。モデルハウスの展
示事業により、韓国での木
造住宅の需要を高めたい」
とあいさつ。関係者らがテ
ープカットをして完成を祝
った。
（内海宏一）